

日付	令和8年5月13日(水)
担当所属	山梨県立北杜高等学校
担当者名	教頭 原 弘樹
連絡先	0551-20-4025 (内線 200)

『 田植え体験実習 』

総合学科1年生 科目「産業社会と人間」
一部、3年生「作物」選択の生徒も参加

本校、総合学科1年では次のとおり田植え体験を実施いたします。

- 1 目的 ①田植えをとおして自然体験による勤労意識を学ぶ。
②日本の稲作文化を知る。
③食糧生産の必要性和自然の尊さを学ぶ。
- 2 日時 令和8年5月19日(火) 5・6校時 13:30~15:00
科目「産業社会と人間」
(小雨決行) *予備日は設けない
- 3 対象 総合学科1年生 77名
※3年 選択科目「作物」の生徒18名も参加
- 4 場所 第1号水田(校舎西側)

水田に裸足で入り、生徒が泥にまみれながら苗を手植えします。初めて経験する田植えに生徒の発見や感動、または協力する喜びを感じるひと時となります。

<歴史>

大正5年、北巨摩郡立農学校がこの場所に創設され、その当時は、桑畑と水田しか無かったとのこと。時代が変わり、その当時の面影が無くなっているなか、この水田はその当時のまま残っています。本校の田植え実習はその当時から続いています。

米の品種はもち米の「こがねもち」と普段、ご飯として食べているうるち米の「ゆうだい21」の苗を田植えします。昨年度までは「こがねもち」だけでしたが、本年度から新たにうるち米の田植えを始めます。

今年に収穫したもち米は、10月3日(土)に学校行事(フェスタ杜のきらめき(収穫祭))で、赤飯として配付、うるち米は、本校ブランドとして販売する予定です。

本校の水田は24aあり、この水田で約1200kg(30kgの袋で40袋)が収穫できる見込みです。

担当	総合学科主任 渡邊 清美
電話	0551(20)4025 内線 520